

化政文化

名前 _____

_____ 月 _____ 日

今日の問い

江戸時代後期の文化は、どのような人々によって、どのように楽しまれたのだろう。

左の問いに答えるつもりで、右のノートの下線に語句を書こう。最後に「まとめ」で今日の問いに答えよう。

問い・キーワード

ノート 下線に語句を書こう

1 江戸の町人はどんな文
学を楽しんだか。

滑稽本・川柳・狂歌・俳諧

19世紀の初め、江戸の町人をにない手とする¹ _____ が栄えた。
² _____ の「東海道中膝栗毛」などの滑稽本が人気を集め、世の中を皮肉や
こっけいをまじえてよむ³ _____ や狂歌が流行した。俳諧では、⁴ _____ が
絵のような情景の句を、⁵ _____ が農村の暮らしや生き物をよんだ句を残し
た。

2 庶民はどんな絵や楽し
みをもっていたか。

錦絵・歌舞伎・寄席・旅

多色刷りの版画である⁶ _____ が安く売られ、浮世絵は庶民にも広まった。
⁷ _____ の「富嶽三十六景」や⁸ _____ の「東海道五十三次」など、風
景を描いた作品が多くつくられた。町人は⁹ _____ の芝居見物や、落語などを楽
しむ¹⁰ _____ に出かけ、伊勢参りなどの旅も盛んになった。

まとめ

今日の問いに答えよう。「町人」「浮世絵」の2語を使って、2文で書きなさい。

☐ 化政文化の特色を説明できる☐ 作者と作品を結びつけられる☐ 庶民の楽しみを言える

できた

/ 10



chiritsumo-drill.com

ほかの プリントは こちら



ちりつもドリル

学校・家庭・塾・教室での印刷と配布は自由です。ウェブへの掲載・販売はできません。

1 / 1

G12-REKI-KASEI-NOTE-01